

## ゴミ箱上ラック ハイタイプ

### 取扱い・組み立て説明書 DGR-800H

この度は、当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
使用前に、この説明書を最後までお読みのうえ正しい使い方でご愛用ください。この説明書は組み立て後も捨てず、大切に保管しておいてください。

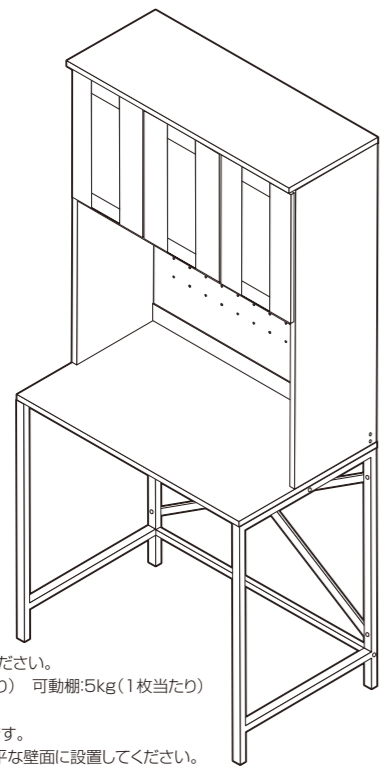
#### 品質表示

- 外形寸法 (約) 幅80×奥行46×高さ180(cm)
- 構造部材 本体/プリント紙化粧パーティクルボード  
フレーム/金属(スチール)
- 甲板の表面材 合成樹脂化粧繊維板(塩化ビニル樹脂)

MADE IN MALAYSIA

#### 【完成図】

組み立ての際、参考にしてください。



- 下記の耐荷重の範囲内でご使用ください。  
天板:40kg 棚板:5kg(1段あたり) 可動棚:5kg(1枚当たり)  
全体耐荷重:70kg
- 本製品は一般家庭用の収納家具です。
- 高温多湿ではない室内で、床が水平な壁面に設置してください。
- 過度に重いものを載せないようご注意ください。

### 部品明細

■組み立てる前に部品が揃っている事をご確認ください。

(1)左側板 1	(2)右側板 1	(3)中側板 1	(7)天板 1
(4)左側可動棚 2	(8)中棚板 1	(5)右側可動棚 2	(10)甲板 1
(11)背板(左上) 1	(12)背板(右上) 1	(13)補強板 1	(14)背板(下) 1
(15)補強パイプ 2	(16)クロスバー 2		

(17)右扉 2	(18)左扉 1	(19)土台 2	(A)大ネジ 12
(C)六角ボルト(大) 12	(D)ナット付ボルト(小) 1	(E)ナット 5	(B)小ネジ 33
(G)カムロックボルト 10	(H)カムロックナット(大) 10	(J)スライドヒンジ(大) 2	(F)ワッシャー 8
(L)クッション(大) 1	(M)クッション(小) 3	(N)電源コードカバー 1	(K)スライドヒンジ(小) 4
(P)棚タポ 16	(Q)アジャスター 4	(R)揺れどめ 8	(T)接着剤 1
(U)六角レンチ 1	(V)スパナ 1	(S)ネジ隠しシール 4	

### 組み立て順序

■電動ドライバーをご使用にならないでください。■必ず2人以上で組み立ててください。

**1** 裏返した左側板と右側板にカムロックボルトを取り付けます。

※ネジの取り付けにはご用意されたプラスドライバーをお使いください。

本体や床に傷が付かないように、あて布等を敷いてから組み立ててください。

組み立て順序

■電動ドライバーはご使用にならないでください。■必ず2人以上で組み立ててください。

**2** 裏返した天板にカムロックボルトとクッションを取り付けます。

(G)カムロックボルト  
(B)小ネジ  
(L)クッション(大)  
裏返した(7)天板

※ネジ・カムロックボルトの取り付けにはご用意されたプラスドライバーをお使いください。

※木ダボの入る穴に接着剤を入れてください。

⚠ 本体や床に傷が付かないように、あて布等を敷いてください。

**4** ③で組み立てた本体に中側板と背板(下)を取り付けます。

(3)中側板  
(A)本体ネジ  
(14)背板(下)

⚠ 背板はミゾに沿って最後までキッチリと差し込んでください。

※ネジの取り付けにはご用意されたプラスドライバーをお使いください。

※木ダボの入る穴に接着剤を入れてください。

**3** 中板に右・左側板を取り付けます。

⚠ カムロックの取り付けは **P.12** をご参照ください。

(T)接着剤  
(8)中棚板  
(H)カムロックナット  
①で組み立てた左側板  
①で組み立てた右側板

※カムロックボルトの取り付けにはご用意されたプラスドライバーをお使いください。

※カムロックナットの取り付けにはご用意されたマイナスドライバーをお使いください。

※木ダボの入る穴に接着剤を入れてください。

**5** ④で組み立てた本体に補強板を取り付けます。

(A)本体ネジ  
(N)電源コードカバー  
(13)補強板

⚠ 背板はミゾに沿って最後までキッチリと差し込んでください。

※ネジの取り付けにはご用意されたプラスドライバーをお使いください。

※木ダボの入る穴に接着剤を入れてください。

組み立て順序

■電動ドライバーはご使用にならないください。■必ず2人以上で組み立ててください。

**6** ⑤で組み立てた本体に甲板を取り付けます。

※ネジの取り付けにはご用意されたプラスドライバーをお使いください。

※木ダボの入る穴に接着剤を入れてください。

(A) 本体ネジ

(10) 甲板

⑤で組み立てた本体

**8** ⑦で組み立てた本体に天板を取り付けます。

※カムロックナットの取り付けにはご用意されたマイナスドライバーをお使いください。

※木ダボの入る穴に接着剤を入れてください。

(H) カムロックナット

⑦で組み立てた本体

②で組み立てた天板

**7** ⑥で組み立てた本体に背板を取り付けます。

背板はミゾに沿って最後までキッチリと差し込んでください。

(11) 背板(左上)

(12) 背板(右上)

⑥で組み立てた本体

**9** ⑧で組み立てた本体に棚ダボを取り付けます。

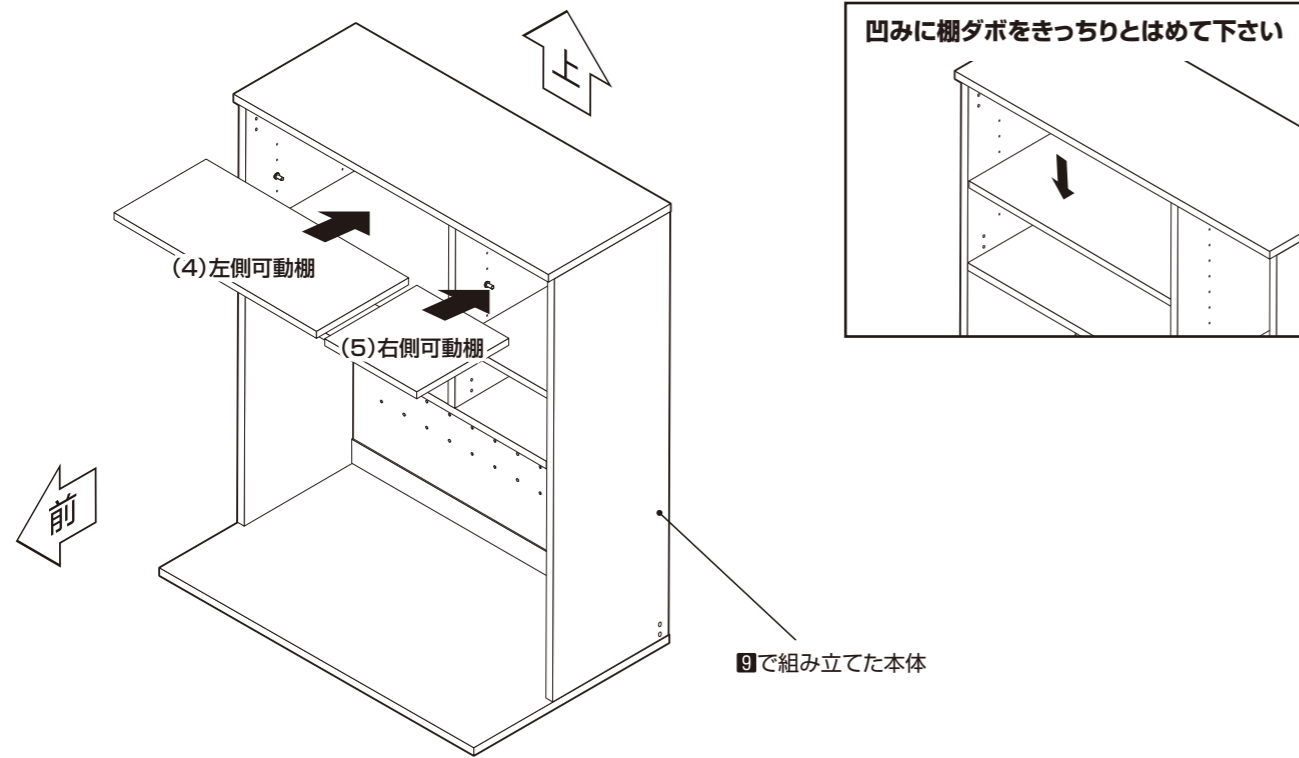
(P) 棚ダボ

⑧で組み立てた本体

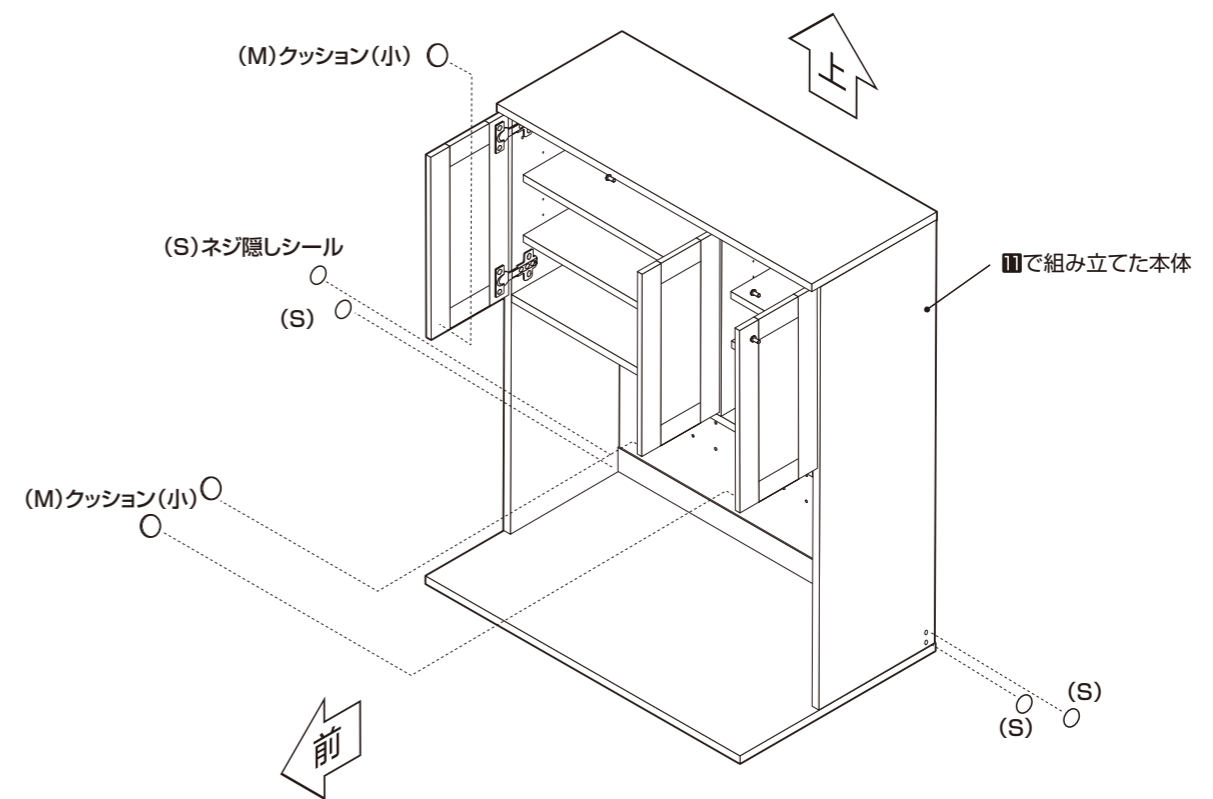
組み立て順序

■電動ドライバーはご使用にならないでください。■必ず2人以上で組み立ててください。

10 9で組み立てた本体に可動棚を取り付けます。



12 11で組み立てた本体にネジ隠しシールとクッションを貼り付けます。

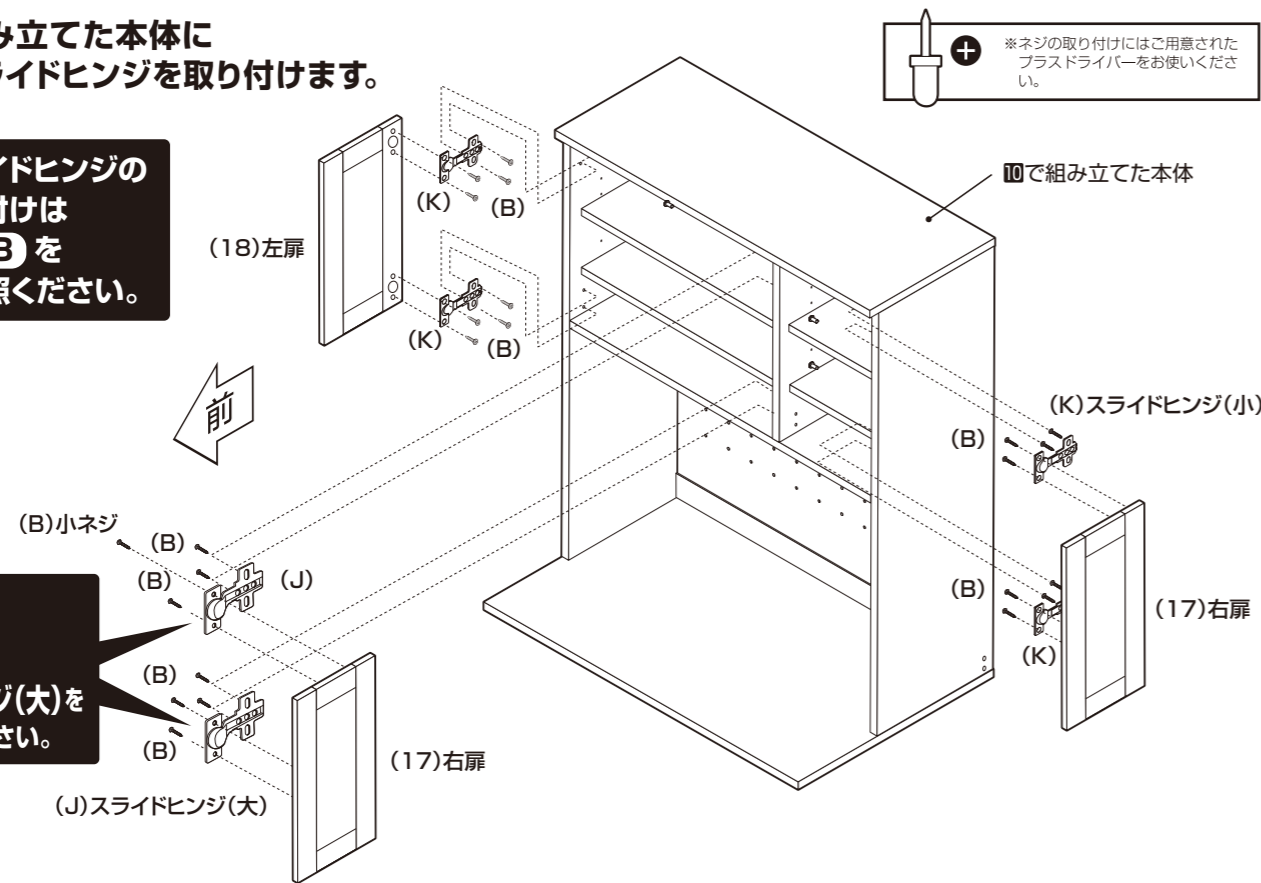


11 10で組み立てた本体に扉とスライドヒンジを取り付けます。

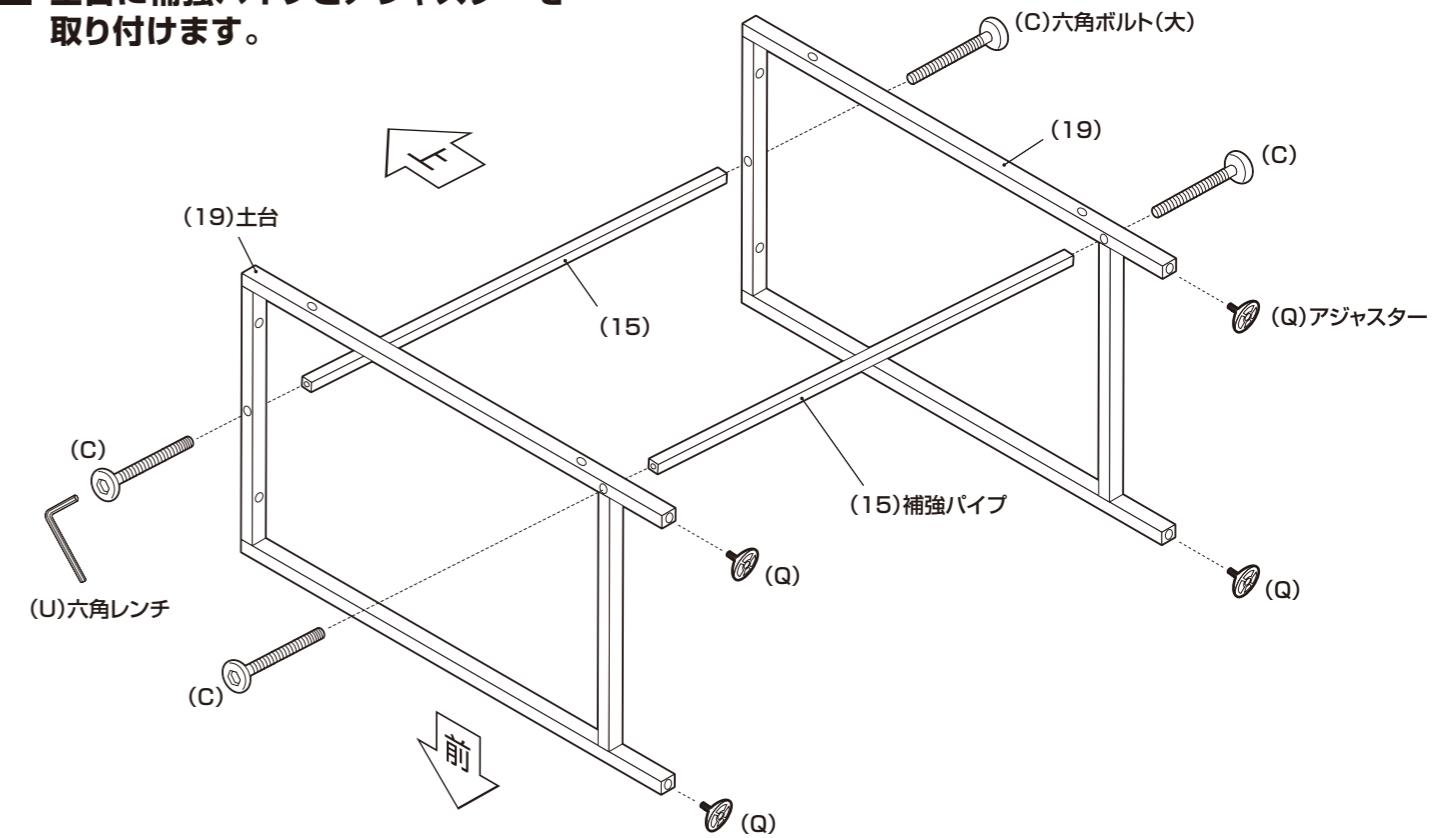
❗ スライドヒンジの取り付けは P.13 をご参照ください。

❗ 中央の扉はスライドヒンジ(大)を使用してください。

✦ ※ネジの取り付けにはご用意されたプラスドライバーをお使いください。



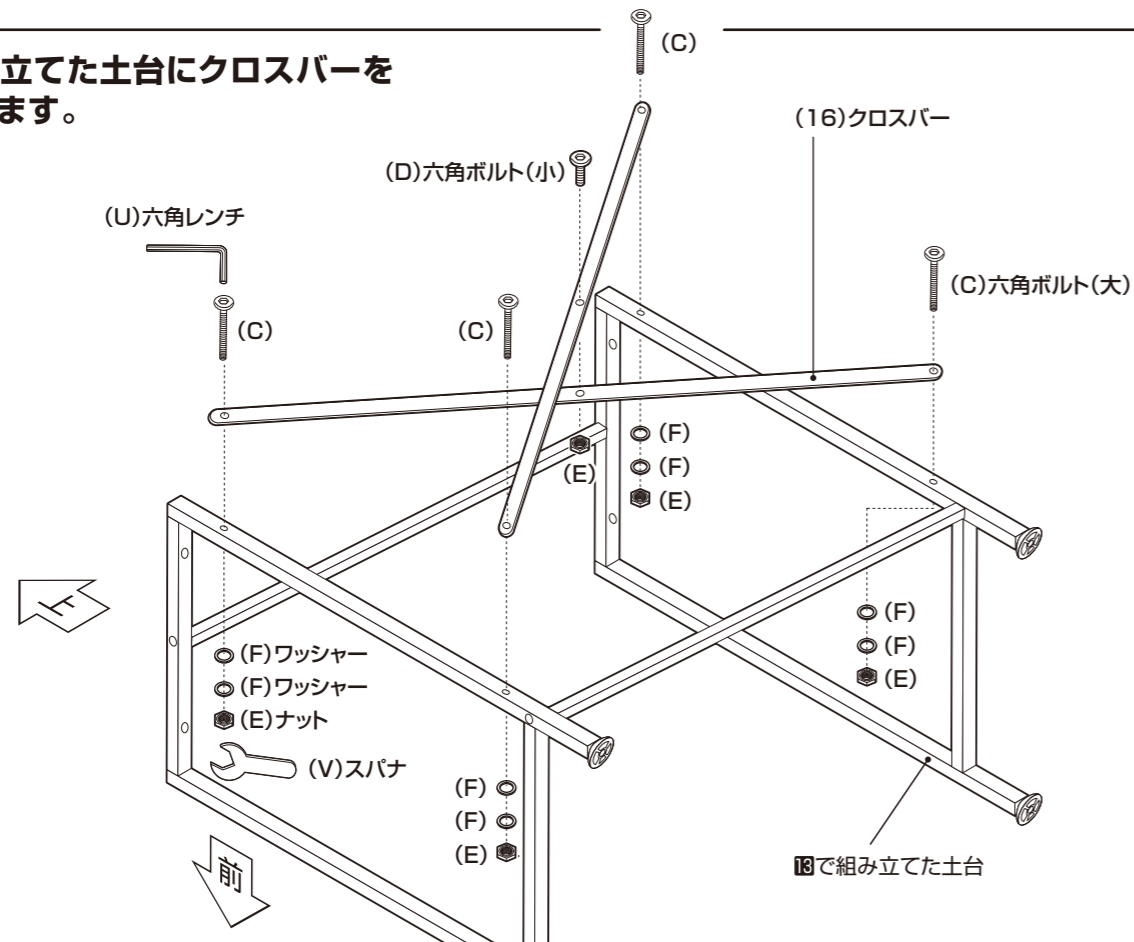
13 土台に補強パイプとアジャスターを取り付けます。



組み立て順序

■電動ドライバーはご使用にならないでください。■必ず2人以上で組み立ててください。

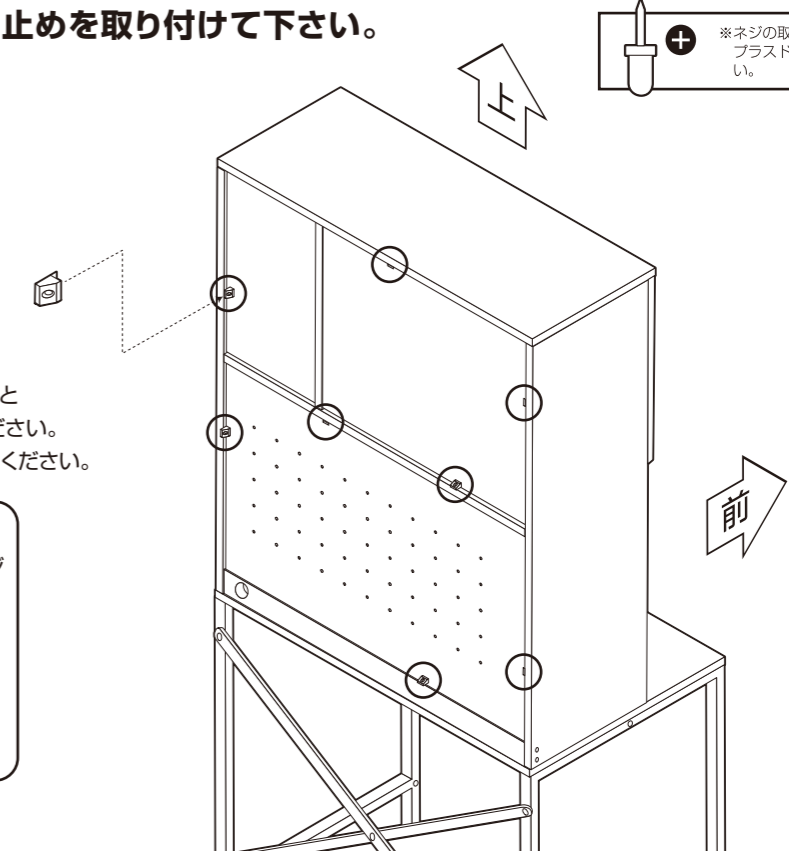
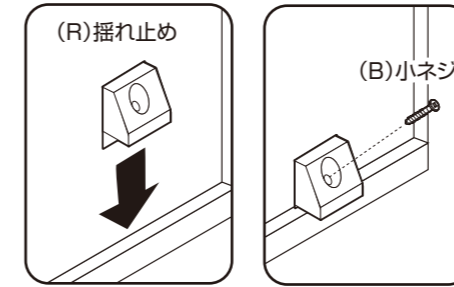
14 ⑬で組み立てた土台にクロスバーを取り付けます。



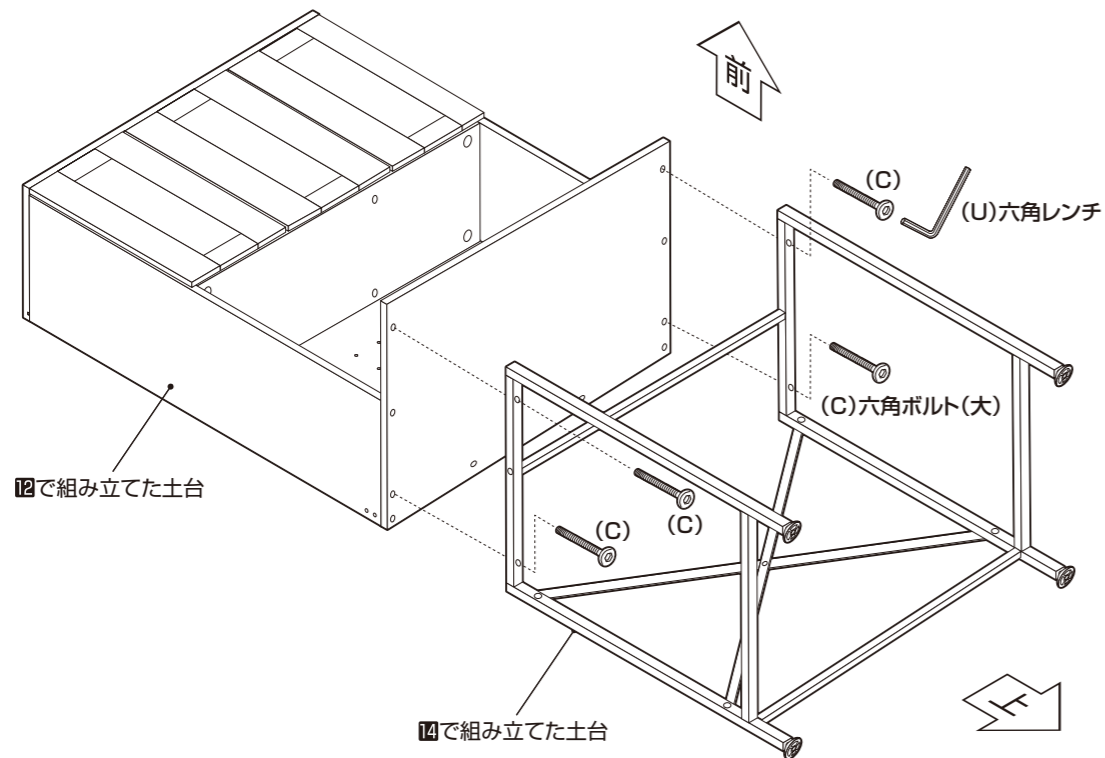
16 本体にを起こし、裏側に揺れ止めを取り付けて下さい。

※ネジの取り付けにはご用意されたプラスドライバーをお使いください。

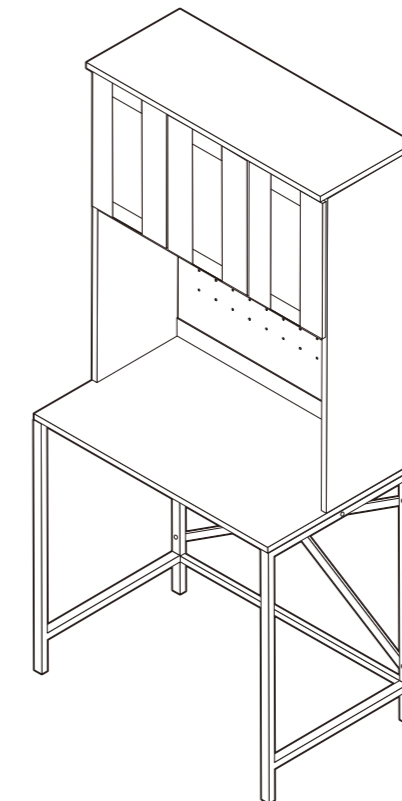
〈揺れ止めの取り付け方〉  
揺れどめは比較的差し込みやすい所にしっかりと差し込み、(B)小ネジを斜めにして固定してください。  
※固くなっている所には無理にねじ込まないでください。



15 ⑭で組み立てた本体に土台を取り付けます。

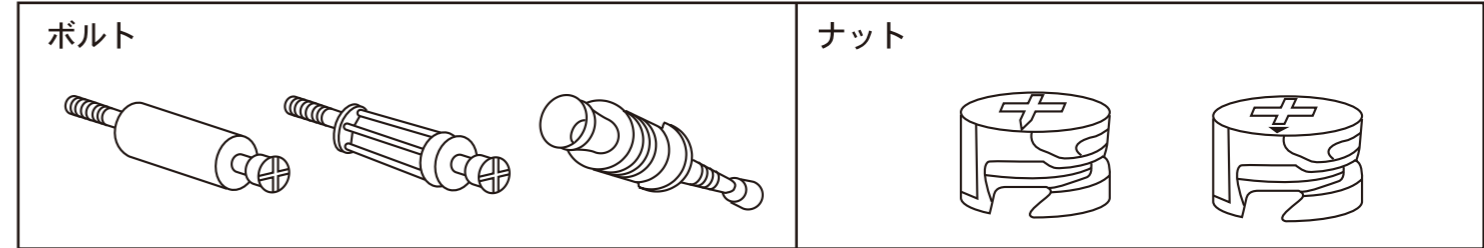


17 最後に、各部にゆるみがないことを確認して完成です。



# カムロックの取り付け方法

【名称】カムロックには下図のようなものがあります。



## 【取り付け方】

<p>①</p> <p>ボルト穴に水平に差し込んでください。</p>	<p>②</p> <p>この部分まで差し込んでください。</p>	<p>③</p> <p>ナットの矢印をボルトに向けて水平にさしこんでください。</p> <p>ボルトに向ける</p> <p>①側板のボルト受けに水平にして、カムロックボルトを差し込んでください。 ②ボルトは根元までしっかりとさしこんでください。 ③ナット受けにナットを水平に差し込んでください。 注：矢印を必ずボルトの方に向けてさしこんでください。</p>
<p>④</p> <p>④合わせる板どうしを、水平に保ち、ボルト穴にボルトを差し込んでください。</p>	<p>④</p> <p>④ ナットの矢印をボルトに向けてことによってナットのへこみ部分にボルトのヘッドが差し込まれます。</p>	
<p>⑤</p> <p>⑤板どうしを、水平に固定しながら、ドライバー又は六角レンチで時計回りに締め付けてください。</p> <p>時計回りに締め付けてください。</p>	<p>⑤</p> <p>⑤ ボルトのヘッドがナットのへこみ部分に入り込みます。</p>	
<p>⑥</p> <p>⑥時計回りに固くなるまで締め付け固定されたか確認してください。</p> <p>固くなるまで締め付けてください。</p>	<p>⑥</p> <p>⑥ ナットが回転しボルトがロックされます。</p>	

危険

警告

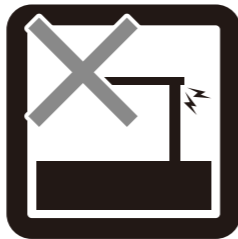
注意



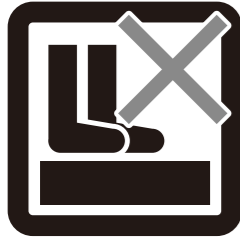
家庭用ですので業務用に使用しないでください



本来の用途以外の使い方はしないでください



異常が生じたまま使用しないでください



踏み台代わりに使用しないでください



偏った荷重や過度な荷重は掛けないでください



物品をのせたままま移動を行わないでください



扉や引き出しを同時にいくつも開けて使用しないでください



製品にぶら下がったりしないでください



ストーブ等の火気の近くには設置しないでください



分解・改造はしないでください



各部の組み立てがきちりなされている事をご確認の上で使用ください



ロック機能がある製品はしっかりとロックしてください



開梱の際は換気に十分注意してください



お子様が乗ったり、押したり、遊んだりしないように注意してください



水平な場所に設置してください



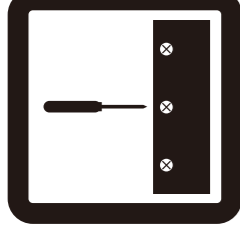
回転部や可動部の指はさみ等に注意してください



お手入れにはかたく絞ったタオル等をお使いください



水気のあるものをこぼしたらすぐに拭き取ってください



定期的にボルト・ネジ類を締め直してください



廃棄する際は居住地域の処理法に従ってください



本組立説明書を許可無く転載することは禁止しております

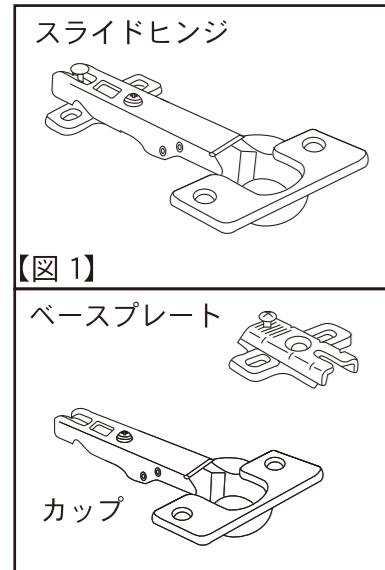


お客様のお取扱いの不注意による破損等の補償はいたしかねます



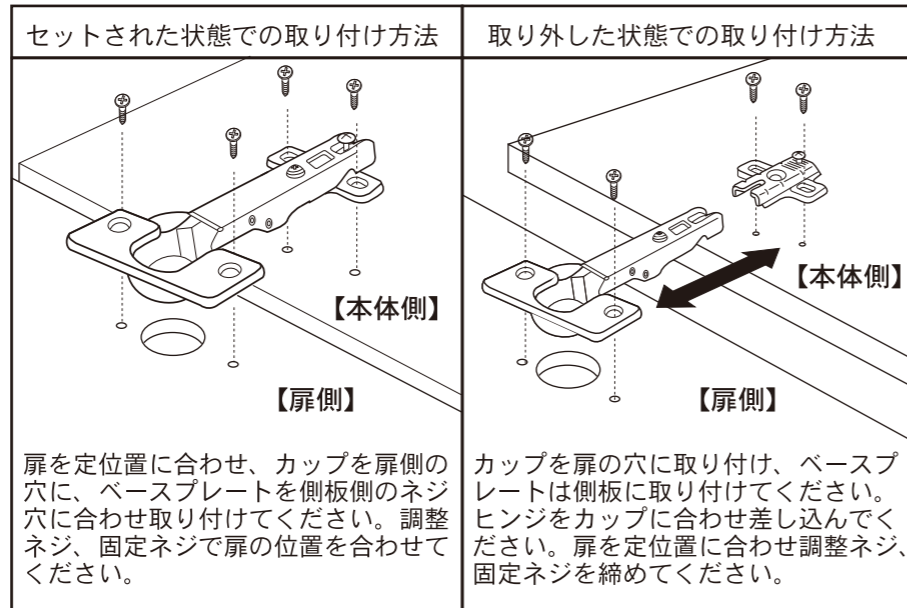
# スライドヒンジの取り付けと調整方法

【名称】



【取り付け方】

商品本体に取り付ける場合、セットされた状態で取り付ける方法と、取り外して本体側と扉側に別々に取り付ける方法があります。お客様の取り付けやすい方法をお選びください。(下図参照)



【調節方法】 扉がうまく閉まらない場合や、扉と本体にズレがある場合は下図を参照にして、スライドヒンジを調節してください。

【扉の前後調節方法】	【扉の左右調節方法】	【扉の上下調節方法】
<p>ネジ①をドライバー等で左回りにゆるめ、本体と扉の前後を調節し、スムーズに開閉できる所で再度ネジを締め直してください。</p> <p>①ネジをゆるめる ③ネジをしめる</p>	<p>ネジ①を少しゆるめてから、ネジ②をドライバー等で左に回すと、カップが起き上がり、扉は外側に移動します。ネジを右に回すと扉は内側に移動します。</p> <p>左に回すと扉は 外側に移動 右に回すと扉は 内側に移動</p> <p>①ネジをゆるめる ③ネジをしめる</p>	<p>ネジ③をドライバー等で左回りにゆるめ、本体と扉の上下を調節し、スムーズに開閉できる所で再度ネジを締め直してください。</p> <p>①ネジをゆるめる ③ネジをしめる</p>
<p>②調節する</p> <p>【扉側】</p> <p>【本体側】</p> <p>ネジ①</p>	<p>②調節する</p> <p>【本体側】</p> <p>【扉側】</p> <p>ネジ①</p> <p>ネジ②</p>	<p>②調節する</p> <p>【扉側】</p> <p>【本体側】</p> <p>ネジ③</p>

# 取扱い・組立説明書は大切に保管してください

この度は、弊社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

- 製品購入後すみやかに、部品・部材を確認してください。不足及び不具合があった場合は、部品・部材の発送、不具合品の交換対応させていただきます。
- 以下に該当する場合には、1の適用はできませんので予めご了承ください。
  - 取扱い・組み立て説明書、製品ラベルなどの記載に反するお取り扱いによる故障または損傷。
  - ご購入後の設置場所の移動やご使用中における落下・衝撃などに起因する故障または損傷。
  - 保管上の不備及び手入れの不備による故障または損傷。
  - 一般家庭以外での使用（業務用での長時間使用等）による故障または損傷。
  - ご使用上の誤りあるいは不当な改造や修理に起因する故障または損傷。
  - ご使用の経年による消耗品の損傷。
  - 火災・地震・落雷その他天変地異あるいは外部要因の異常に起因する故障または損傷。
  - オークションなどの個人間売買を含む中古販売による製品。

当製品につきまして  
ご不明な点がございましたら  
右記までご連絡ください。

消費者窓口 フリーダイヤル  
**0120-069-060**

■AM9:00~PM5:30 土・日・祝除く  
発売元:株式会社 山善 家庭機器事業部  
〒550-8660 大阪府大阪市西区立売堀3丁目2番5号

※故障及びお問い合わせは、お買い求められました販売店までお申し付けください。  
※商品の仕様は予告なく変更する事があります。